

FXの全体像

FXはここ最近、急に人気が出てきた金融商品ですが、一体どのような商品で、どういった点が魅力なのでしょう。FXの歴史と魅力について簡単に確認しておきましょう。

外国為替証拠金取引 (FX) とは

FXとはForeign Exchangeの略語です。FX取引会社取引する資金である「証拠金(保証金)」*を預けて外貨を取引することを「外国為替証拠金取引(FX)」といいます。このFXのメリットは大きく5つあります。

1. 少額からレバレッジを効かせて取引できる
2. 円安でも円高でも利益を得るチャンスがある
3. スワップポイントがもらえる
4. 手数料が安い
5. 24時間いつでもどこでも取引ができる

1つ目は、証拠金(保証金)を預け入れて、その額の何倍もの取引ができる点です。

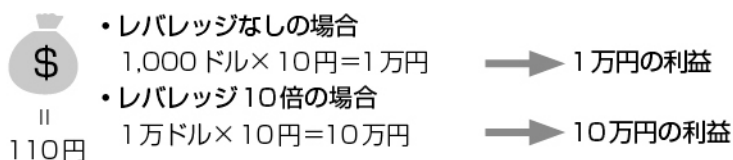
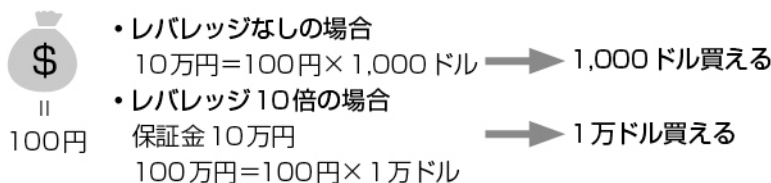
FXでは、その名の通り、一定の証拠金(保証金)を預けることにより、その10倍、20倍の金額の外貨を取引することができます。

例えば、1ドル100円のときに、10万円分(1,000ドル)を買ったときと、10万円を証拠金として預け入れて、その10倍の100万円分(1万ドル)を買ったときをイメージしてみましょう。もしも為替レートが10円、円安に動いたとすると、前者では1万円の利益になりますが、後者では10万円の利益になります。

資金は同じ10万円であるにもかかわらず、前者では1万円だった利益が、後者では10万円になるわけです。これが、レバレッジです。

レバレッジ効果

資金が10万円あった場合



ただし、損失もそれだけ大きくなる

? 用語解説

証拠金(保証金)

FX(外国為替証拠金取引)を行うためには、FX取引会社(取引業者)に口座開設をし、一定の資金を担保として預け入れます。この資金のことを「証拠金」または「保証金」といいます。